

大分県鳥獣被害防止総合対策捕獲支援事業評価報告

1 事業実施主体等に係る項目

事業実施主体名	構成市町村
玖 珠 町	玖 珠 町

2 事業実施時期に係る項目

平成 29 年度	平成 29 年 5 月 22 日～平成 30 年 3 月 26 日
平成 30 年度	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 25 日
令和 元 年度	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 27 日

3 事業内容等に係る項目

事業内容	事業量
有害鳥獣捕獲 (H29)	イノシシ 323頭
	シカ 1,539頭
	タヌキ 56頭
	アナグマ 74頭
	アライグマ 6頭
有害鳥獣捕獲 (H30)	イノシシ 480頭
	シカ 2,546頭
	タヌキ 88頭
	アナグマ 57頭
	アライグマ 26頭
有害鳥獣捕獲 (R1)	イノシシ 478頭
	シカ 2,115頭
	タヌキ 78頭
	アナグマ 86頭
	アライグマ 31頭

4 事業効果、評価に係る項目

○ 事業効果

町や協議会での班員の確保、増員の取組や、ドッグマーカ―・箱わななどの捕獲機材の導入活用による捕獲体制強化の取組や、有害鳥獣捕獲活動経費として、国や町で捕獲報償金の上乗せを行ったことで、捕獲頭数が大幅に増加した。

○ 事業実施主体の評価

国・県・町・協議会が連携して各種事業を活用した取り組みを行ったことで、被害防止計画での捕獲計画数の実績を上げることが出来た。